

住吉中学校で出前授業を実施しました。

5月31日、周南市内の住吉中学校を訪問し、3年生15名に出前授業を行いました。この出前授業は同中学校3年生を対象として、総合的な学習時間「SDG'sで持続可能な地域づくり」をテーマに、周南市の各企業とSDG'sの関わりを調査し、課題や提案を考える中で、自分に何ができるかを考えて行動する態度を育成するという目的で、出光徳山その他、徳山商工会議所や(株)トクヤマ、周南公立大学の学生等が、4グループに分かれた生徒たちに講義を行いました。出光徳山からは品質管理課 山下社員に講師を務めて頂き、先方から要望された「出光の繁栄・変遷～海賊と呼ばれた男～」をテーマに説明しました。生徒たちも熱心にメモを取りながら、真剣に聞き入っていました。実施した我々もやりがいを感じることができました。



バイオマス発電の燃料 木質ペレットとパームヤシ殻のサンプルで匂いを確かめる生徒たち。



品質管理課「山下先生」の元塾講師の経験を活かしたやわらかな授業風景。

終了後、生徒代表からお礼の言葉をいただきました。